

## 学校評価のねらい

教職員自らが、学校教育目標の具現化に向け、自己評価することにより、学校としての改革や充実すべき課題などを明らかにしていく。また、教職員一人一人が外部評価を積極的に受け止め、意識改革をしつつ、学校教育活動の責任を果たし、さらなる改善と充実に努める。

		評価の検討と実施	学校運営協議会 学校評議員の会	公表の時期と方法
中 間 年 間	4	・前年度の学校評価を基に学校教育計画及び学級経営方針の作成		
	5	・自己評価項目の検討 ・学校評価の年間計画作成	・外部評価項目の作成と検討（自己評価と関連した項目設定） ・児童による評価の項目の作成と検討	
	6	・前期自己評価項目の提示（各分掌）共通理解と検討 ・ピースメソッド①の実施	・学校運営協議会（今年度の学校教育方針）	・学校だより、HP で学校評価について発信
	7	・児童アンケートの実施 ・保護者アンケートの実施 ・前期：自己評価の実施		
	8	・学校自己評価の集計と考察 ・自己評価結果についての分析 ・前期学校評価を基に教育活動の検討	・前期外部評価の実施（地域） 学校運営協議会（前期学校評価の結果と分析について、学校運営協議会で説明及び意見聴取）	
	9	・ピースメソッド①の結果分析		・前期自己評価・外部評価⇒学校だより臨時号、HP で公表
	10			
	11	・後期の計画立案 ・後期自己評価項目の提示（各分掌）と検討		
	12	・児童アンケートの実施 ・保護者アンケートの実施 ・後期：自己評価の実施		
	1	・学校自己評価の集計と考察 ・自己評価結果についての分析 ・前期との比較、改善策の検討		
	2	・後期評価の分析と公表 ・次年度の教育計画案の作成と検討 ・「学校評価研修会」（年間） ・ピースメソッド②の結果分析	・後期外部評価の実施（地域） 学校運営協議会（後期学校評価の結果と分析について、学校運営協議会で説明及び意見聴取・次年度に向けて）	・後期自己評価・外部評価⇒学校だより臨時号、HP で公表
	3			（自己評価・児童による評価と外部評価を連動させた結果を公表）